高速道路運転のコツ!!

1 出発前から入口料金所まで

出発前は車両点検と道路情報を確認!

❶早めの冬装備を

初冬の11月から事故が急増します。特にトンネルの出入口や橋の上などは凍結しやすいので注意が必要です。早めの冬装備を心がけましょう。

冬用ウォッシャー液チェック

冬タイヤチェック

冬ワイパーチェック

❷故障トラブルがないために

北海道の高速道路での故障車は年間約5000件。
大半がパンク、エンジントラブルです。出発時の点検は忘れずに。

ガソリン量チェック

バッテリーチェック

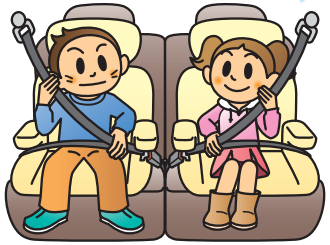
オイル量チェック

❸道路情報の確認は快適ドライブの始まり

出発前に道路情報(通行止や規制など)を確認し、目的地までのルートや距離なども確認しておくと、計画的で快適なドライブが楽しめます。

❹シートベルトは全席着用!後部座席も忘れずに!

高速道路では、シートベルト非着用者の致死率はなんと着用者の約9倍。シートベルトはあなたと家族を守る命綱です。運転席・助手席だけでなく後部座席も必ずシートベルトを着用しましょう。



出発前の積み荷のチェックは忘れずに!

積み荷の落下により他のお客様に対して損害を与えた場合、落し主の責任です。
出発前には必ず積み荷の点検をしましょう。

2 入口料金所

ETCレーンは20km以下に減速し徐行!

❶レーンを確認します。

ETC専用はETC車、一般は現金、クレジットカード支払車レーン。ETC専用レーンは、手前に青と黄(白)の路面標示があります。ほかに、ETC/一般のどちらも通行できる混在レーンもあります。レーンを確認し進入しましょう。

❷料金所を通過します。

ETC車の場合

時速20km以下に減速してレーンに進入し、レーン内は徐行で通行します。

一般車の場合

一旦停止し、通行券自動発行機から通行券をお取りください。通行料金は出口でお支払いください。

上記以外の通行方法

札幌西⇔札幌南の均一料金区間

通行料金は入口支払い方式です。一旦停止し現金又はクレジットカードでお支払いいただけます。

小樽⇔札幌西

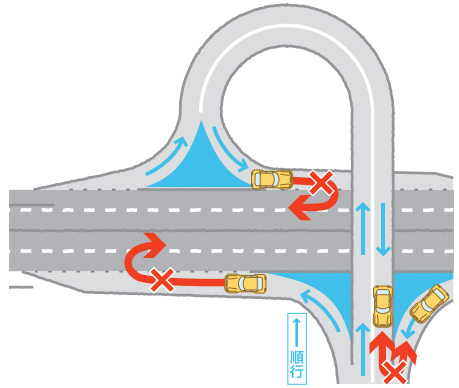
通行料金は出口支払い方式です。札幌西と小樽はフリーインター(料金所はありません)なのでそのまま通過します。朝里、銭函、手稲料金所では入口券をお渡しします。なお、朝里料金所では、ご走行される方向(小樽方向か札幌方向か)を係員がお聞きしますので、どの方向かをお知らせください。小樽方向は入口支払い方式となり、札幌方向は入口券をお渡しします。

❸逆走に注意!

高速道路へ入るとき目指す方向がわからなくなり、間違った方向へ合流したと気づき、逆走するケースがあります。間違った方向へ合流した場合は、逆走せずそのまま進み次のインターで降りて、一般レーンにお進みのうえ、料金所係員へお申し出ください。

ご注意願います

池田インター(道東道)は、入口が行先方向別に別れております。
●左側入口…釧路・北見方向専用
●右側入口…札幌・帯広方向専用



3 本線へ合流

迷わず目標を決め、十分に加速し合流!

❶早めに本線の様子をチェックします。

加速車線に入ったら、本線の流れをうかがいながら、前車との車間距離を十分にとって進みます。本線の様子をつかめたら、早めにウィンカーを出します。

アドバイス 加速車線とは

インター等から本線に合流する場合に本線を走行している車と同じ速度となるよう、速度を加速する車線です。

❷目標の車を定めて、十分に加速します。

加速車線を本線の車線に沿って走り、目視やミラーで入る位置を素早く決めます。「あの車の前に入ろう」と思うより「あの車の後に入ろう」と目標を定め、十分に加速します。
急加速はスリップを招き、事故につながりますので注意しましょう。

❸ミラーの死角を確認後、ゆるやかに合流します。

合流時には、横から右斜め後ろの安全を目視で確認し、速度が同じになるよう調整しながら目標の車の後にゆるやかに入ります。

アドバイス 合流できずに止まってしまったら…

どこに入ろうか迷っているうちに加速車線が終わってしまった。万一そうなっても、慌てないこと。ウインカーを出して本線に入れるタイミングを待ちましょう。

4 本線走行

安全速度を守り、車間距離は十分に!

❶気象の急変に注意

冬は晴れていても急に吹雪になることがあります。天候の変化に気をつけましょう。

❷吹雪や地吹雪による視界不良時はライト点灯を

吹雪や地吹雪によって、突然視界が失われることがあります。常にライトを点灯し、自分の車を目立たせましょう。

❸車間距離は夏より多く!

雪の路面では、車が止まるのに夏の3倍以上の停止距離が必要です。

❹「急」は禁物

「急ブレーキ」「急ハンドル」はスリップを招き、大きな事故につながります。「急」は絶対禁物。

❺大型車に注意

トラックやバスなどの大型車が近づくと、雪煙で視界が悪くなることがあります。事前にワイパーを作動させましょう。

アドバイス 道路情報を確認しましょう

本線のインターチェンジ手前に情報板が設置されています。最新の道路情報を表示していますので、確認しながら走行しましょう。

また、左の案内標識から1km先でカーラジオAM1620KHzにあわせると、詳細な情報(交通規制・速度規制・除雪作業など)が聞けます。

5 トンネル

無理な車線変更や追い越しは事故のもと!

❶トンネルの出入口に注意!

トンネルの出入口は風が強く吹いたり、突然雪が降ってくることもあります。また、トンネル内は凍結しやすいので注意が必要です。

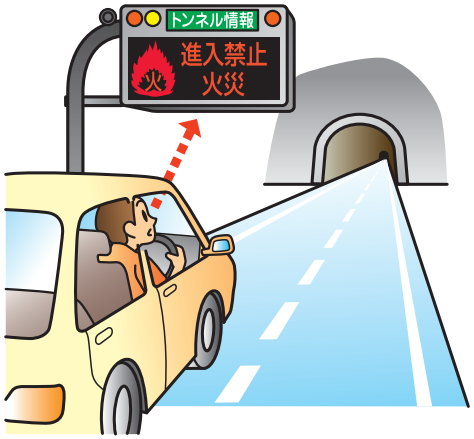
❷ブラックホール現象や感覚ずれに注意!

外の明るさとの対照で、トンネルに入っていく前の車が、黒い影に吸収されて見えにくくなる現象や、トンネル内では、前方の車が止まっているのか、走っているのか、とっさに判断できない感覚ずれが生じます。無理な車線変更や追い越しはやめ、安全速度で走行しましょう。

トンネル内はライト点灯

トンネル内のライト点灯は前方を照らすだけでなく後続車との追突防止になります。また、車間距離を十分にとることによって、事故防止につながります。

❸トンネル入口情報板を確認しましょう。



「火災進入禁止」など、安全走行に欠かせないトンネル内の情報を表示し、警告しますので確認しましょう。また、トンネルへの進入が禁止となっている場合は、緊急車両の通行の妨げにならないよう、道路の左側に寄せて、ハザードランプを点灯して停車してください。

6 サービスエリア・パーキングエリア

疲れたときや眠気を感じたら、必ず休むこと!

❶眠気を感じたら、無理をせず休みましょう。

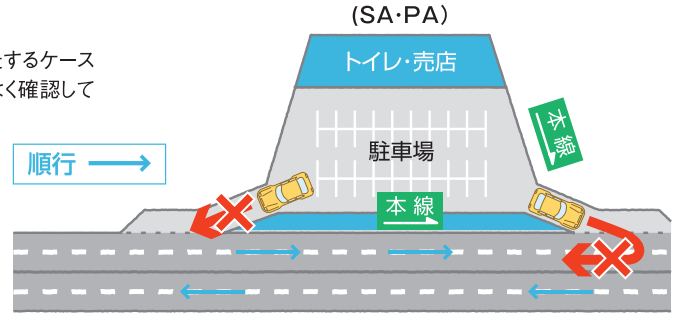
長時間運転していると、単調になりがちで集中力が途切れます。疲れや眠気がでますので、無理をせず、サービスエリア・パーキングエリアで必ず休みリフレッシュしましょう。

❷駐車マスに正しく駐車しましょう。

混雑時期を除き、普通車が大型車用マスに、大型車が普通車用マスに駐車すると後から来たお客様のご迷惑になることがあります。車の大きさに合った駐車マスに正しく駐車しましょう。なお、エリア内は徐行です。歩行者や車に気を配りながら走行しましょう。また、車のライトやタイヤハウスに付着した雪は取り除きましょう。

❸逆走に注意!!

休憩後、方向がわからなくなり逆走するケースがあります。標識や案内板などをよく確認して走行しましょう。



逆走に気付いたら、順行車に注意して路肩に停車し非常電話にてご連絡ください。

輪厚スマートIC
ETC専用一旦停止型　6:00~22:00

砂川SAスマートIC
ETC専用一旦停止型　6:00~22:00

7 本線から出口料金所

出口予告案内標識で確認!

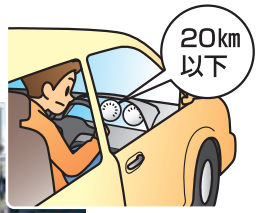
❶出口インターを確認。

出口インターは2km手前から順次、予告案内標識でお知らせしています。案内標識を確認し、走行車線(左車線)を走行しながら、流出の準備をしましょう。場所によっては、都市名も合わせて案内しています。都市名を確認しておくと便利です。

❷料金所を通過します。

ETC車の場合

時速20km以下に減速してレーンに進入し、レーン内は徐行で通行します。



一般車の場合

通行券を出口料金所でお渡しください。通行料金は現金又はクレジットカードでお支払いください。

上記以外の通行方法

札幌西⇔札幌南の均一料金区間

出口フリーインター(料金所はありません)です。一般道との合流部は一旦停止です(札幌南を除く)。また、札幌西及び札幌インターは、均一料金区間から一般道へは降りられませんのでご注意ください。

小樽⇔札幌西

入口券を出口料金所でお渡しください。なお、小樽、札幌西入口フリーインターから乗られた場合は入口券がありませんので、係員が入口インターをお聞きします。どのインターから流入したかをお知らせください。入口インターに応じて現金又はクレジットカードでお支払いください。

障がい者割引をETCでご登録のお客さまへ

- ETC無線走行をされた際、表示される金額はETC時間帯割引の料金となりますが、クレジットカード会社からの請求時には、障がい者割引後の料金となりますので、ご安心ください。
- ETCレーンの閉鎖等により、一般レーンでお支払いいただく際には、料金所係員に「障害者手帳」の提示をお願いします。

8 運転マナー、もしものとき

運転マナーを守って、快適なドライブ!

❶割り込みはやめましょう。

割り込みをされた車が、急ハンドルを切ったり、急ブレーキをかけることで、事故の原因となります。

❷携帯電話の使用とナビゲーション操作はSA・PAで。

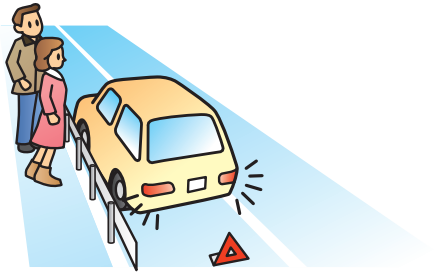
運転中の携帯電話の使用は禁止されています。携帯電話を使用することによって、操作に気をとられ、前方不注視となり事故につながります。また、路肩に駐車しての携帯電話の使用やナビゲーションの操作も禁止されています。SA・PAで使用しましょう。

❸キープレフトと安全速度を守りましょう。

高速道路の左車線は走行車線、右車線は追越車線と法律で定められています。追い越しを終えたらすみやかに走行車線へ戻り「キープレフト」を守りましょう。
また、スピードの出し過ぎは事故のもと。速度規制標識に注意して、道路状況にあった安全速度で走行しましょう。

❹もし事故・故障が発生したら

ハザードランプをつけ、後続車に合図をしてください。停車後、発煙筒や三角停止表示板で更に合図をしましょう。
運転者も同乗者も通行車両に注意しながら車を降り、ガードレールの外などの安全な場所に避難してください。



非常電話または携帯電話、PHSから緊急ダイヤル「#9910」で事故・故障状況を通報してください。
道路管制センターにて24時間受付しています。

交通管理隊員

私たちが、日夜パトロールしています。